

下伊那支部教研集会 特別講演会

「子どもの貧困」の広がりのなかで、
教育は何をしなければならないか
— 子どものしあわせの視点から考える —



立教大学コミュニティ福祉学部

浅井春夫さん <プロフィール>

1951年、京都生まれ。日本福祉大学大学院（社会福祉学専攻）修了。東京の児童養護施設で12年間、児童指導員として勤務。

家族は、パートナーと子ども3人、犬&猫、ヤドカリ5匹

現在、立教大学コミュニティ福祉学部教員、専門分野は児童福祉論、セクソロジー、とくに社会福祉政策論、児童福祉実践論、性教育、子ども虐待など。全国保育団体連絡会副会長、**公立保育園民営化問題**保護者の運動交流ネットワーク（略称：ほうんネット）代表世話人、“人間と性”教育研究協議会代表幹事、『季刊セクシュアリティ』編集委員など。著書に『子どもの権利と「保育の質」』（かもがわ出版）、『子どもを大切に作る国・しない国』（新日本出版社）、『保育の底力』（新日本出版社）、『ヨカッタさがしの子育て論』（草土文化）、編著『子どもと性』（日本図書センター）、共編著『子どもの貧困』（明石書店）、共編著『保育者と保護者がはぐくむ「対話のちから」Q&A55』（かもがわ出版）、共編著『保育者・教師のための子ども虐待防止マニュアル』（ひとなる書房）、ほうんネット編『ほっとけない！親たちが考える公立保育園民営化問題Q&A』（ひとなる書房）など。

2010年
9月11日（土）午前10時～

下伊那農業高等学校 会議室

お誘い併せてお越しく下さい